

# 大嶺、宜保さん九州1位

商工会青年部活動  
顕彰表彰個人の部

九州地区商工会青年部合同研修会（九州商工会連合会主催）が十四、十五の両日、佐賀市文化会館で開かれた。商工会青年部活動に貢献した「顕彰表彰」の個人の部「人（ヒューマン）づくり部門」で大嶺裕さん

（三八）うるま市商工会青年部、同「ネットワークづくり部門」で宜保直樹さん（三九）豊見城市商工会青年部がそれぞれ九州ブロック代表一位に選ばれ、取り組み事例を発表した。大嶺さんと宜保さんは、

来年二月に福岡県で開かれる全国商工会青年部連合会の全国大会で「全青連表彰」を受ける。

「顕彰表彰」団体の部（まちづくり部門）で、宜野湾市商工会青年部（高里健作部長）は九州ブロック二位に選ばれた。同合同研修会では「若い経営者の主張発表九州大会」もあり、県代表として出場し「青年部活動と地域振興・まちづくり」をテーマに発表した平田千春さん（豊見城市商工会青年部）

琉球新報 2008年10月17日（金）経済版

# 平田千春さん九州大会2位

若い経営者の主張

【豊見城】二〇〇八年見城市商工会が二位に

輝いた。

優勝した鹿児島県代表に小差で敗れ、惜しくも全国大会出場は逃

したが、平田さんは「これまで支えてくれた青年



部みんなの気持ちを話せたい」と意欲を見せた。今後も青年部活動や地域貢献にますます頑張

は二位（九州商工会連合会会長賞）に輝いた。

賞状と記念品を前に、笑顔を見せる平田千春さん。豊見城市の「エフエムとよみ」スタジオ内

た。平田さんは「青年部活動と地域振興と街づくり。響け、とよみの（こころ）」と題し、コミュニティ放送局「エフエムとよみ」を設立し、地域情

報発信を通じた地域振興への役割を強調。アナウンサー業務や青年部活動を通じ「地域とのかかわり、人と人との結び付き、団結することの大切さを学んだ」と地域貢献への決意を語った。大会出場を通じ、平田さんは「今までを振り返ることで仕事に対する思いを再確認できた」と手応えを感じた様子。「これから豊見城の魅力を仲間と共に発信し続けた」と目を輝かせた。同大会は、九州地区商工会青年部合同研修会の中で開催され、各県の予選を勝ち抜いた八人が出場。商工会青年部活動や自身の事業を通して、まちづくりの在り方や意欲などを主張した。